

認知症に関する活動計画（概要）

奈良県作業療法士会では、2021年度に分野別研修（地域・入院入所）の事例検討を実施。

また、若年性認知症当事者の方と若年性認知症支援コーディネーターの方にご講演頂き、作業療法士だけでなく、ご家族、行政機関、事業所など多くの参加者と共に認知症の概念とは？みんなが住みやすい社会とは？について考えました。当士会の作業療法士の大半は病院勤務であり、認知症当事者や家族の声や考えを聞く機会が少なく、2022年度も継続してご本人・ご家族の声を聞き、繋がりをもてる研修を企画中です。

世界アルツハイマー・デーでのイベントの企画

実施していません。

認知症の人と家族の会との連携事業

年2回行われる『本人のつどい』のイベントの一つである、『若年のつどい』に参加し、ご家族が集われている間に、ご本人や世話人さんと楽しい時間を過ごすべく、イントロクイズを用意し、参加者の皆さんの青春時代の歌で盛り上がりました。

地域包括ケアシステム委員会との共催事業

当認知症支援委員会は、奈良県作業療法士会地域局地域部として地域包括ケアシステム委員会と共に属しているが、地域包括ケアシステム委員会との連携があまりなかった。今年度は、合同企画研修や合同会議などを行い、様々な側面からの『地域作り』について学びを得て、どう貢献するか検討していきたいと考えています。

COVID-19の影響・対応など

市町村事業を少しずつ再開してきているところもあり、要望に応じて、地域住民への認知症啓発を再開している。

(一社) 奈良県作業療法士会 認知症支援委員会 主催

多職種研修のご案内

認知症の人の支援について考える

～ご本人・支援者が思う『支援』とは～

『認知症の人の支援』はよく聞く言葉になってきましたが、ご本人やご家族の意志や希望が支援にどのくらい反映されているでしょうか。今回、認知症当事者でピアスタッフであられる平井氏には、当事者からみた認知症支援に対する思いを、若年性認知症支援コーディネーターの尾崎氏からは支援の実際や多職種との連携についてご講演頂き、認知症の人の支援について皆様と再考する機会になればと思います。

日時 令和4年 3月8日(火) 19時～20時30分
ZOOMによるWEB形式(18時45分から入室可)

講師 平井 正明 氏
(奈良県若年性認知症サポートセンター ピアスタッフ)
尾崎 京子 氏
(奈良県若年性認知症支援コーディネーター)

参加費 無料

対象 どなたでもご参加頂けます。

申し込み方法 下記 URL よりお申し込み下さい。

後日、ZOOMのミーティングIDとパスワードをお送り致します。
2022年3月5日(土)までにお申し込みください

奈良県作業療法士会 認知症支援委員 千葉 (秋津瑞池病院 0745-63-0601)

R4年 若年のつどい

イントロ 並べ替えクイズ

懐かしい 青春の歌
盛りだくさん!

奈良県作業療法士会 認知症支援委員会